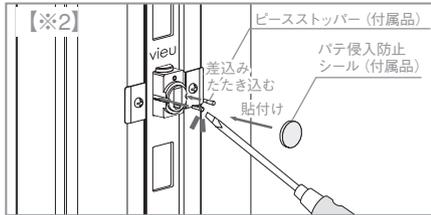
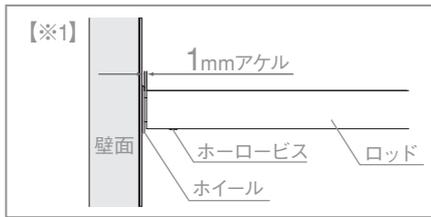




muroartista®

Wall Point Support System

注意事項



■設計・施工注意事項

- ・7×12以外ロッドとホイールの隙間は必ず1mmあけて下さい。【※1】
(※隙間がないとロッドを抜くことが出来ません)
- ・ロックピースにピースSTOPパーを付属しています。必ず取付けて下さい。
(ロックピース振れ防止) 【※2】
- ・パネルを取付ける際、ロックピースの先端がパネルの面より出ているか確認して下さい。
- ・壁面に塗装が必要な仕上げは、セットされたロックピースの内部にパテや塗料が侵入すると、ロッド差込み時に影響を及ぼすので、必ずパテ侵入防止シールをご利用下さい。【※2】
- ・木工材料によって耐荷重は変化します。必要に応じて実測試験を行って下さい。
- ・ミラー壁面の場合は必ずミラーパッキンをホイールに貼り付けて下さい。
(ミラー割れ防止)
- ・MU-C (キャップ) はマグネットを装着させているので、塗装時の焼入れなどで熱を加えると磁力が低下すると同時に、接着効果も無くなりますのでご注意ください。
- ・落下事故防止の為、各パーツは取扱説明書に従って確実に固定して下さい。
- ・ロッドのセット時には1° UP 設計になっている為、入角、出角など直角に交わる場所に使用すると、隣り合わず棚板に段差が生じますのでご了承下さい。
- ・MU-S (ムーロサポート) の角穴の芯寸法は、セットされた時のロッドの芯寸法と異なりますのでご注意ください。

■使用上の注意事項

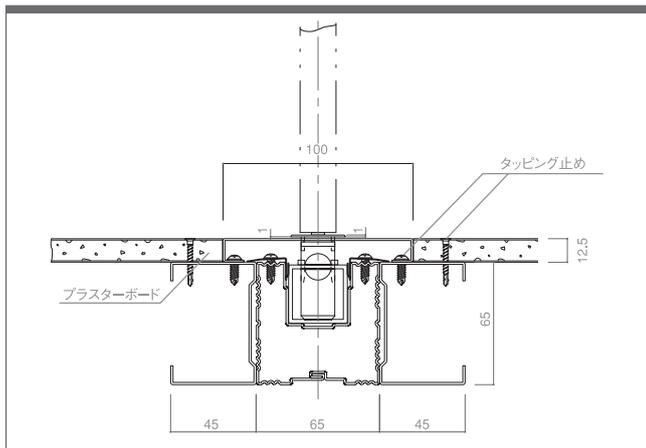
- ・「safety loading」以上の荷重を掛けないで下さい。
- ・MU-T (Tロッドバー) タイプなど、ロッドを中心に左右ワイド方向への加工を施した製品に関しては上下左右の揺れが生じます。
- ・7×12以外のロッド下部のローラービスは振動・衝撃・経年等にてゆるむ可能性がありますので都度メンテナンスを行って下さい。

muroartista. スタッド用納まり図

プラスターボード12.5mm+壁紙or塗装仕上げ

化粧壁面对応寸法 0～5mm(壁面厚12.5mm～17.5mm)

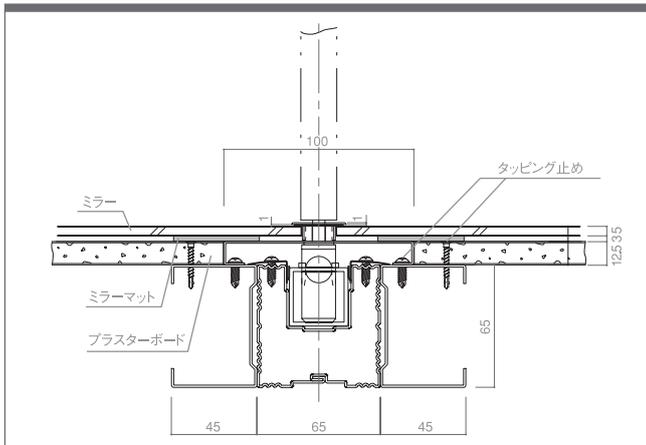
推奨組合せ・・・ MU-L (ムーロロックピース)
 MU-W (ムーロホイール) 各サイズ
 MU-C (ムーロキャップ) 各サイズ



ミラー仕上げ

ミラー壁面对応寸法 8～13mm(壁面厚20.5mm～25.5mm)
 (下穴:23φ)

推奨組合せ・・・ MU-LM (ムーロロックピース ミラー用)
 MU-WMP (ミラーパッキン)
 MU-W (ムーロホイール) 2929・29サイズ
 MU-C (ムーロキャップ) 3030・30サイズ



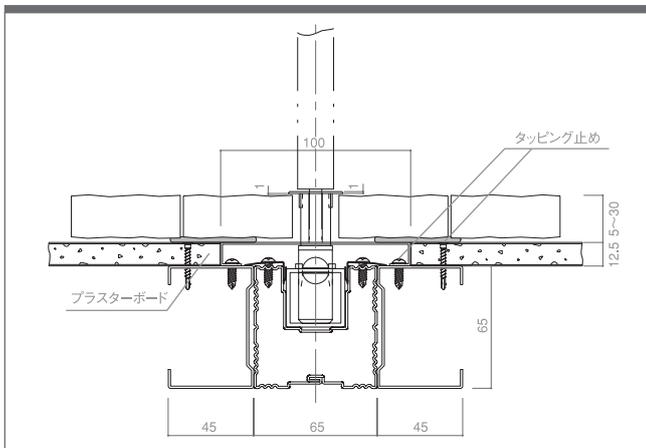
その他の仕上げ

化粧壁面对応寸法 5～30mm(壁面厚17.5mm～42.5mm)
 (下穴:23φ)

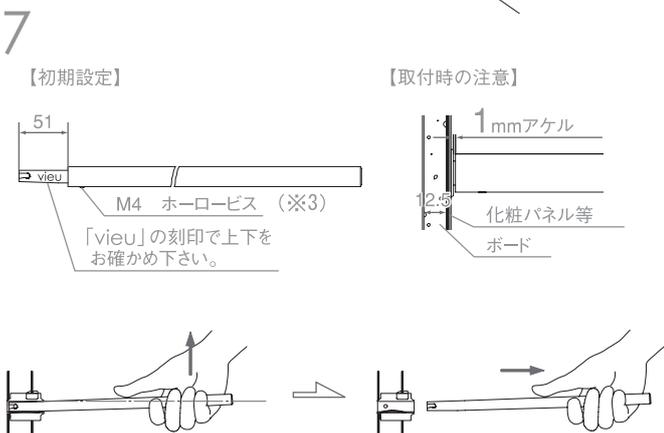
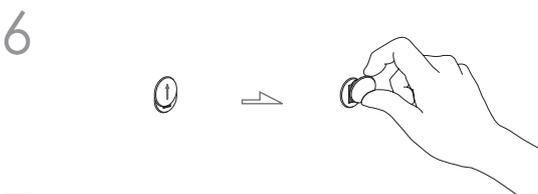
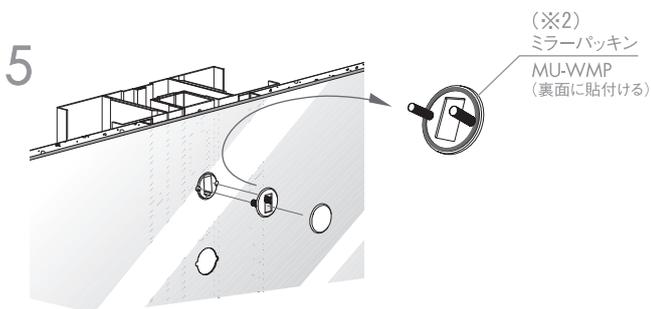
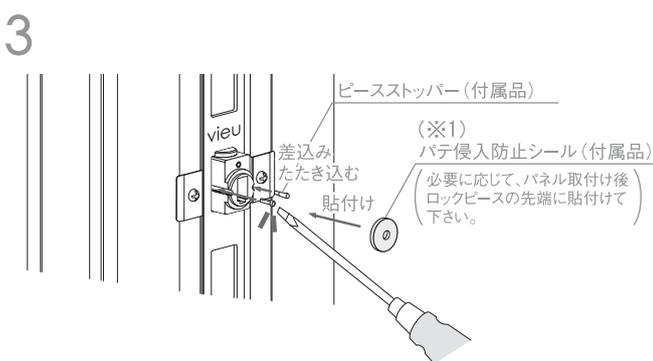
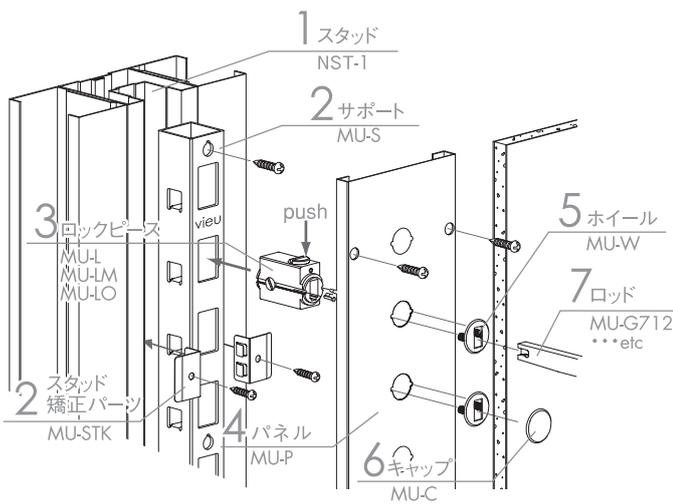
推奨組合せ・・・ MU-LO (ムーロロックピース オーダー用)
 MU-W (ムーロホイール) 2929・29サイズ
 MU-C (ムーロキャップ) 3030・30サイズ

* MU-LO (ロックピース オーダー用) の加工は、MU-P (ムーロパネル) の面からの化粧壁面厚をご指示下さい。

弊社にて壁面厚に合わせた寸法に切断して出荷致します。



手 順



1
スタッド

- 下地材のNST-1 (スタッド)を立てます。その両サイドにボード固定用として市販スタッドを抱き合わせて下さい。
- 両サイドの市販スタッドは必ずNST-1の面と合わせて下さい。

2
サポート
スタッド
矯正パーツ

- 必ず「view」の刻印を上側にしてMU-S (ムーロサポート)をNST-1に取付けて下さい。
 - MU-SとNST-1の隙間にMU-STK (スタッド矯正パーツ)を差込みタッピング止めをして下さい。
- 取付け位置 サポートの上下と真中 (合計6個)
*L=1200以上の場合は上下の間に4個取付けて下さい (合計8個)

3
ロックピース

- ロックピースは上部のボタンを押しながらMU-Sの角穴にセットして下さい。セット後ボタンの溝が固定されているか必ずご確認ください。
- ロックピースをMU-Sに取付けた後に、付属のピースSTOPパーをロックピースの両サイドの溝に差込み最後までたたき込んで下さい。(※1)
- ロックピース角穴へのパテ侵入防止シールを別途付属しておりますのでパネル取付け後、必要に応じてご使用下さい。(※1)

4
パネル

- MU-P (ムーロパネル)の必要な箇所に穴をあけます。(穴の上下部分をたたくと簡単に穴をあけることができます)
 - MU-Pを取付ける際は、うちめいた穴にロックピースの先端部がはまるように取付けて下さい。
 - MU-Pとボードの継ぎ目にMU-FMP (ファイバーマッシュ)テープを貼り、パテ埋め仕上げをして下さい。
- △ MU-Pを使用しない場合は、ロックピースにガタツキが発生し、ロッドを取付けると振れが生じます。

5
ホイール
ミラーパッキン

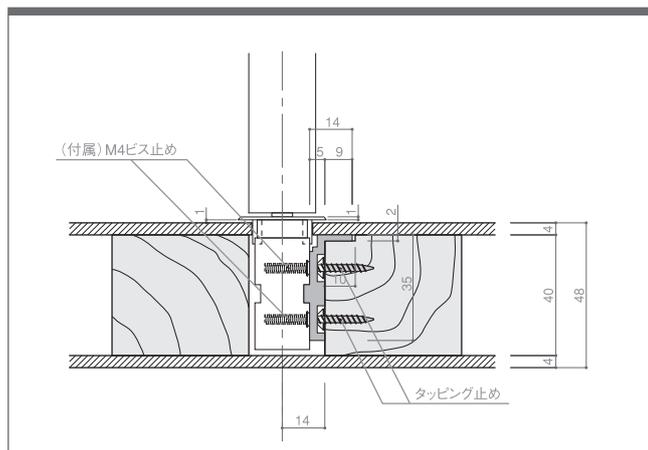
- ホイールはMU-P穴のへこみ部分に差し込んで下さい。△ 必ず木づち等で軽くたたき込み最後まで押し込んで取付けて下さい。
- このホイールをセットする事でロックピースがパネルと一体化になり固定されます。
- ミラー仕上げの場合は、2929・29サイズのホイールの裏にMU-WMP (ミラーパッキン)を貼付けてから取付けて下さい。(※2)

6
キャップ

- キャップはホイールの位置に合わせて取付けて下さい。
- キャップの取外しの際は上下どちらかにずらして取外して下さい。
- ロッドを取付ける際はロックピースにカチッと音がするまで奥に差し込んで下さい。△ ロッドには上下がありますのでご注意ください。

7
ロッド

- ロッド (19φ・19φ・25φ)は壁厚17.5mmで根元部をセットしております。(※3) 壁面の仕上げに応じてロッド本体下のホーロービスをゆるめ、ロッドとホイールの間に1mmの隙間をあげるように根元部を調整して下さい。
- ロッドを抜く際は、先端を軽く持ち上げて引いて下さい。

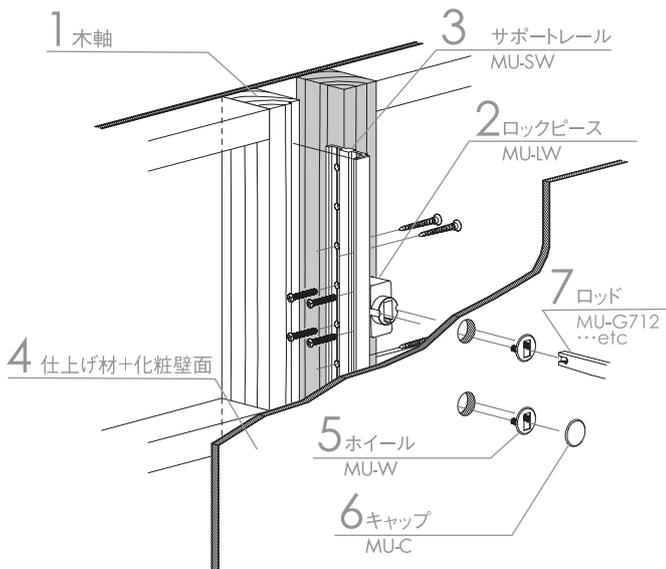


木軸施工仕上げ

前面仕上げ材 + 化粧壁面对応寸法 4~9mm(最小壁面厚48mm)
(下穴:21φ)

推奨組合せ・・・ MU-LW (ムーロロックピース)
MU-W (ムーロホイール) 各サイズ
MU-C (ムーロキャップ) 各サイズ

手 順



1

木軸

- 木軸に幅10mm×深さ2mmの切り欠きを入れて下さい。



2

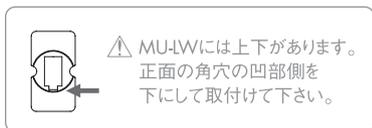
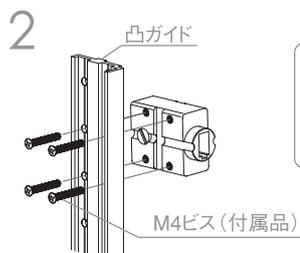
ロックピース

- MU-LW (ムーロックピース) の溝部分をMU-SW (ムーサポートレール) の凸ガイドにあわせてMU-SWの裏面より付属M4ビスで固定して下さい。
- △ MU-LWには上下がありますので注意下さい。
- MU-LW角穴へのパテ侵入防止シールを別途付属しておりますので、塗装時等必要に応じてご使用下さい。

3

サポートレール

- 木軸の切り欠きに沿わずよう、MU-LWを取付けたMU-SWを木下地用タッピングで固定して下さい。(※取付け目安用に3φ穴を150ピッチであけています。)
- △ MU-LWの上下には必ず4ヶ所タッピング止めをして下さい。安全性の為木下地用タッピングのピッチは150mm以上にしないで下さい。



4

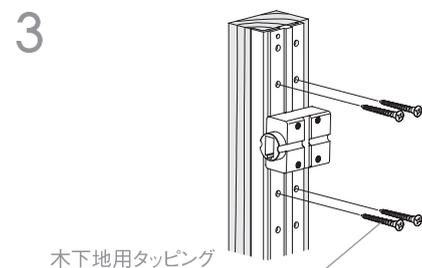
仕上げ材
化粧壁面

- 仕上げ材を両面に貼付け、表面(化粧)仕上げをして下さい。

5

ホイール

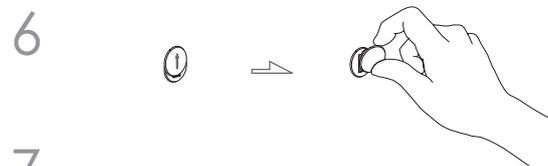
- ホイールの根元をMU-LWの先端の両溝に差込んで下さい。
- △ 必ず木づち等で軽くたたき込み最後まで押し込んで取付けて下さい。



6

キャップ

- キャップはホイールの位置に合わせて取付けて下さい。
- キャップの取外しの際は上下どちらかにずらして取外して下さい。

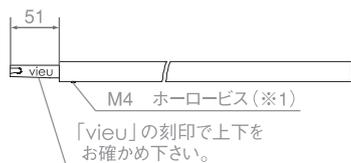


7

ロッド

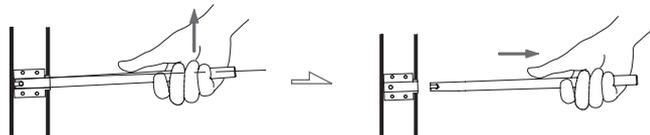
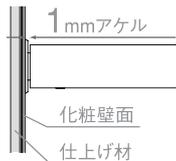
- ロッドを取付ける際はMU-LWにカチッと音がするまで奥に差し込んで下さい。
- △ ロッドには上下がありますので注意下さい。
- 壁面の仕上げに応じてロッド(19□・19φ・25φ)の本体下のホーロービスをゆるめ、ロッドとホイールの間に1mmの隙間をあけるように根元部を調整して下さい。(※1)
- ロッドを抜く際は、先端を軽く持ち上げて引いて下さい。

【初期設定】



「view」の刻印で上下をお確かめ下さい。

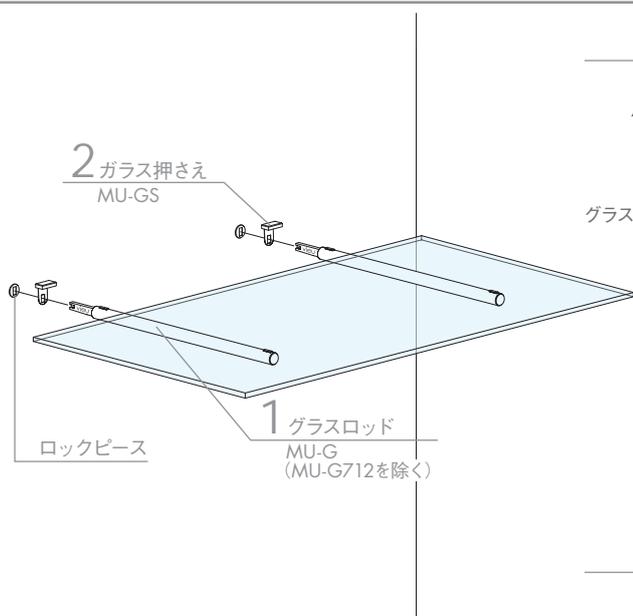
【取付時の注意】



muroartista. MU-GS取扱説明書

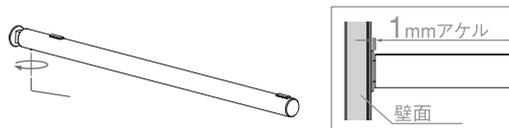
△ 素手にて取付ける際はステンレス材のコバ面にお気をつけ下さい。

手順



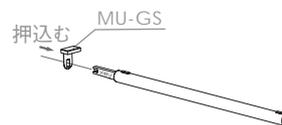
1 ガラスロッド

- MU-G (ガラスロッド) を一度ロックピースにカチッと音がするまで差込んで下さい。
△ ロッドには上下がありますのでご注意ください。(※1)
- MU-G (ガラスロッド) 根元部を壁面に合わせて、ロッド本体下のホーロービスをゆるめて調節して下さい。
*必ずロッドとホイールの隙間は1mmあけて下さい。

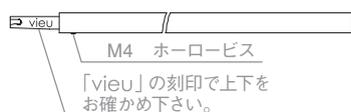


2 ガラス 跳ね上げ止め

- MU-Gロッドを抜き、MU-Gロッドの根元部の後ろからMU-GS (ガラス跳ね上げ止め) を押込んで下さい。



1 (※1)



- 付属の治具を差込み、MU-GSがMU-Gロッド本体にあたるまでハンマーでたたきこんで下さい。



- 再びMU-Gロッドをロックピースにカチッと音がするまで奥に差込んで下さい。



- MU-GSとMU-Gロッドの隙間に8mmのガラスを挟み込んで下さい。

